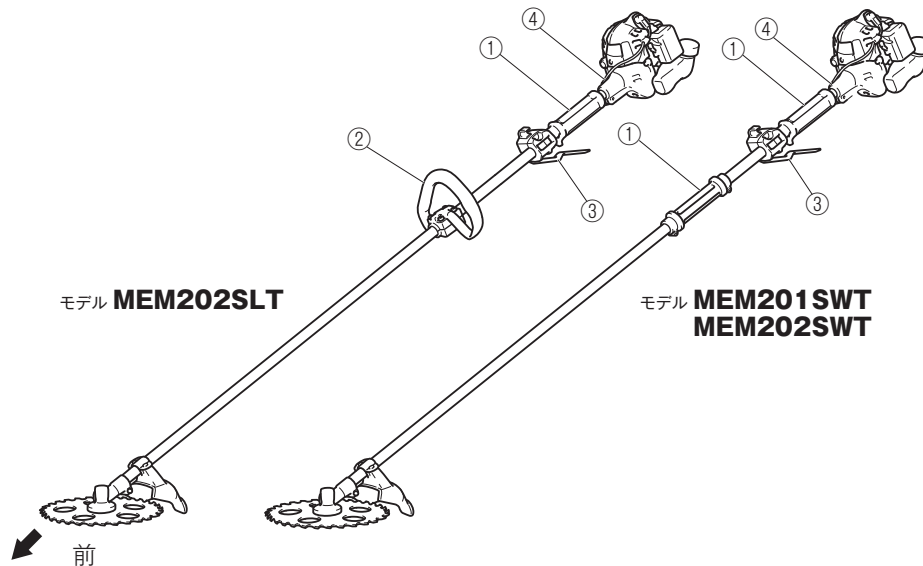
⚠警　告

ご使用の前に取扱説明書を必ずよくお読み下さい。

・ 本取扱説明書は、MEM201ST/202ST に対しての変更点のみを記載しています。本取扱説明書に記載していない内容につきましては、MEM201ST/202ST の取扱説明書を参照してください。

各部の名称

①グリップ　　　　：刈払い作業時に握るハンドルです。
②ハンドル　　　　：刈払い作業時に握るハンドルです。
③スロットルレバー：エンジン回転数を指で調整するためのものです。
④スロットルワイヤ：エンジン回転数を調整するためのもので、スロットルレバーと連動しています。

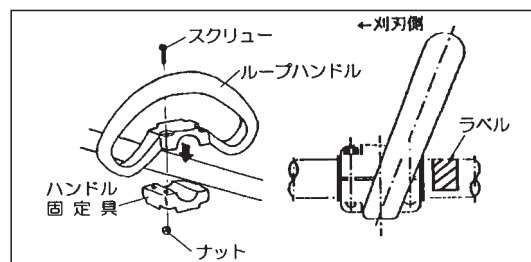
仕　様

機種		動力刈取機（刈払型）		
型式名		MEM201SWT	MEM202SLT	MEM202SWT
乾燥質量 (kg)		3.6	3.7	3.6
寸法（全長×全幅×全高）(mm)		1,730 × 195 × 200	1,730 × 220 × 200	1,730 × 195 × 200
刃物軸最高回転数 (min^{-1})		6,800		
エンジン	総排気量 (mL)	20.0		
	使用燃料	レギュラーガソリンと 2 ストローク専用エンジンオイルの混合ガソリン		
	混合比	25:1（マキタ純正2ストローク専用エンジンオイルまたは、JASO分類FC級以上のオイル使用時は50:1）		
	燃料タンク容量 (L)	0.4		
	気化器	ダイヤフラム式（リフト式）		
	点火方式	無接点マグネト式		
	点火プラグ	NGK　BM7A 相当品		
	始動方式	リコイル式	リコイル式（楽らくスタート）	
動力伝達部	クラッチ方式	自動遠心方式		
	ギヤ変速比	13/19 減速		
操作部	携行バンド	緊急離脱装置付肩掛けバンド		
	操作ハンドル	2 グリップ式	ループハンドル	2 グリップ式
振動 3 軸合成値 (m/s^2)		4.7	4.9	4.1
標準付属品		チップソー（230mm）、保護メガネ、飛散防護カバー、刃物カバー		
		肩掛けバンド、ボックスレンチ、六角棒レンチ、取扱説明書		

1. 刈刃、オイル、スパークプラグは、マキタ指定のものをご使用ください。
2. 仕様は都合により変更させていただくことがあります。
3. 質量は ISO11806 規格に基づき測定。
4. 振動 3 軸合成値は、ISO22867 規格に基づき測定。
5. 振動 3 軸合成値についての詳細は JEMA〔（社）日本電機工業会〕ウェブサイト：（http://www.jema-net.or.jp/japanes/powertool.html）をご参照ください。

使 用 準 備

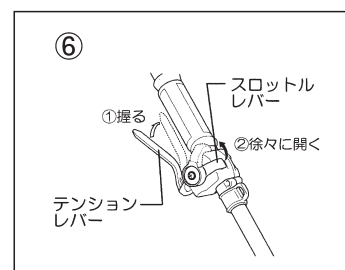
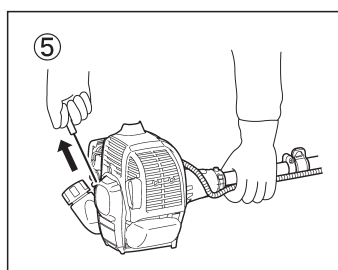
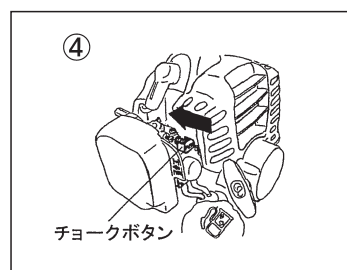
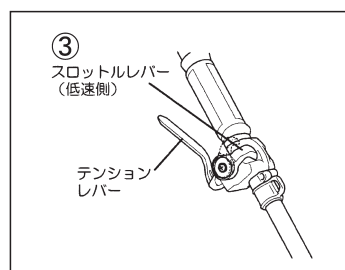
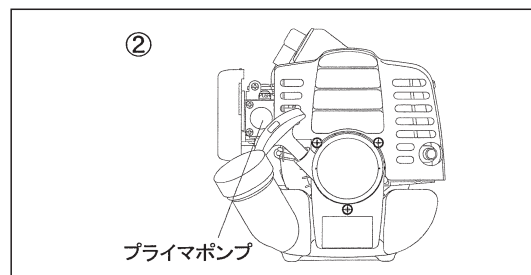
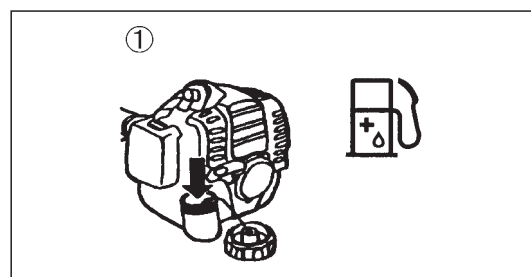
ハンドルの取り付け方

●ループハンドルの場合（MEM202SLT）
　メインパイプにループハンドルと固定具を付属のスクリューとナットで固定してください。
● MEM201SWT、MEM202SWT は、ハンドルの組み付けは不要です。

注
ハンドル取り付けの際は、スクリューの締めすぎに注意してください。

運　　　転

始動方法

・　エンジンが冷えている場合、または燃料を給油した場合

①燃料タンクに 25：1 の混合ガソリンを入れてください。
②プライマポンプを数回押してください。
③スロットルレバーを低速（始動）位置にしてください。
④チョークボタンを「カチッ」と音がする位置まで押し込んでください。
⑤片手で本機を図のように押さえ、腰を十分に落とした安定した姿勢をとってください。
⑥スタータハンドルをある程度勢いよく引っ張ってください。エンジンが始動するまで繰り返してください。（ロープは一杯に引ききらないでください。引いたスタータハンドルは、その位置から手放さずに戻してください。）
⑦エンジンが始動しましたら、テンションレバーを握ったままスロットルレバーを徐々に開いてください。チョークボタンが自動的に元の位置に戻ります。

・エンジンが暖まっている場合

上記②→③→⑥の操作を行ってください。
チョークボタンを操作する必要はありません。
（もし「カチッ」と音がする位置まで押し込んである場合は、一度スロットルレバーを高速側にし、チョークボタンが元の位置に戻ったのを確認してから、再度スロットルレバーを低速側にしてスタータハンドルを引いてください。）